令和７年度県民総合文化祭

第39回愛媛県高等学校総合文化祭

**美術・工芸部門実施要項**

１　日　　時　　令和７年11月13日（木）～11月16日（日） ９：40～18：00

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（16日は15：00まで）

　　　　　　　　搬入・設営　　　　　　　　　11月11日（火）９：40～17：00

　　　　　　　　作品選考　　　　　　　　　　11月12日（水）10：00～17：00

　　　　　　　　合評会　　　　　　　　　　　11月15日（土）13：30～14：20

表彰式・作品講評会　　　　　11月15日（土）14：40～15：30

　　　　　　　　搬出・撤去　　　　　　　　　11月16日（日）15：00～17：00

　　　　　　　＊感染症等の影響により内容を変更する場合があります。

２　会　　場　　愛媛県美術館　南館　１・２階

３　参加資格 　県内の高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の生徒

(１)　 中学生の参加については、日頃活動を一緒にしている高校生との合同の場合のみ参加できます。またその場合は部門の表彰対象としますが、全国高等学校総合文化祭へは推薦しません。

 (２)　中学生の参加については、各部門の参加申込書に必ず記載してください。

４　出品規定

えひめＡ部門とえひめＢ部門及びイベント部門の３部門とし、規格等は下表によるものとします。なお、えひめＡ部門の規格は、全国高等学校総合文化祭美術・工芸部門（以下全国展）規格と同一です。各部門の各校のＡ・Ｂ両部門を合わせた壁面長（総作品横幅合計）は、**５ｍ以内**とします。安全上の配慮からも、必ず規定を遵守してください。全国展示出品規定に変更があった場合は、専門部から出品校に連絡します。

**（１）えひめＡ部門（全国展規格と同一）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 種別 | 大きさ・重量等 | 仮額縁 | その他・注意事項 |
| 平面※壁面展示 | 絵　画 | ①　30号～50号（116.7cm×116.7ｃｍ）以内。比率はF、M、P、S等、特に問わない。②　作品の厚さは壁面より30cm以　　内。 | ①　キャンバスの木枠程度の太さ以内で他の作品を傷つけない仮額であること。②　ガラス使用禁止、アクリル板は使用可。 | ①　パネル張り可。②　壊れにくいこと。**③　充分に乾燥させる****こと。**●平面(絵画)のB2サイズの作品は、えひめＢ部門となり、全国展へ推薦できません。 |
| 版　画 | ①　50号（116.7cm×116.7ｃｍ）以内。比率はF、M、P、Sいずれも可。下限を設けない。②　作品の厚さは壁面より30cm以内。 | 同　上 | ①　パネル張り可。②　壊れにくいこと。 |
| デザイン | ①　B2～B1までとし、必ずパネル仕立てにすること。②　作品の厚さは壁面より30cm以内。③　重さ30kg以内。 | ①　必要に応じて可。②　絵画①②に準じる。 | 壊れにくいこと。 |
| 工　芸 | ①　縦200cm×横100cm以内。②　作品の厚さは壁面より30cm以内。③　重さ30kg以内。 | 同　上 | ①　壊れにくいこと。②　取扱いが容易であること。 |
| 彫　刻 | 同　上 | 同　上 | 同上・レリーフ等。 |
| 立体※空間展示 | 彫　刻 | ①　床面90cm×90cm×高さ180cm以内。②　重さ50kg以内。（厳守） | （その他・注意事項）①　90cm×90cm×180㎝で仮想される直方体から**外側へのはみ出しは厳禁とする。**②　自立すること。③　壊れにくいこと。④　取扱いが容易で、複雑な組み立て等が不要であること。⑤　組になっている作品も、床面90cm×90cm以内に収めること。 |
| デザイン | 同　上 |
| 工　芸 | 同　上 |
| 映像メディア | スクリーン展示 | ①　３分以内のノン・インタラクティブな作品。②　一般のDVDプレーヤーやコンピュータ上で再生できる汎用性のある動画（MPEG/MP4/AVI/MOV等）でメディア（DVD、DVD-R,DVD-RW等）に記録された作品に限る。（アスペクト比等は事前に連絡して、展示発表可能か確認してから出品すること。）③　再生機材等は主催者側で準備する。④　出品されたメディアは返却せず、主催者の責任により処分する。 | ①　上映時間は３分以内とする。②　第三者の著作権侵害や音楽無断使用等にならないように、十分留意すること。 |
| 空間　展示 | ①　床面90㎝×90㎝高さ180㎝以内に機材も全て含めてはみ出し厳禁。②　再生機材等は出品者側で準備し、電源等を入れる以外に、複雑な操作を必要としないこと。③　映像を含む作品（立体、インスタレーション等）は、立体作品（空間展示）の出品規格に準じる。 |

　**（２）　えひめＢ部門**（全国展の規格以外の作品で、以下の規定を満たすもの）

|  |
| --- |
| ①　壁面展示作品の大きさの下限は設けません。上限は180㎝×180㎝以内、作品の厚さは壁面より30cm以内。作品点数は各校任意です。②　床面展示作品の大きさは、床面180cm×180cm×高さ200㎝以内で、はみ出しは厳禁。作品点数は各校任意です。 |

【留意事項】えひめＢ部門の作品は全国展の規格と異なるため、**全国展への出品はできません**。

**（３）　イベント部門「ちいさな　かしこい　さかなのあそび」**

**「高文祭のイベントを考えよう（企画募集）」**

|  |
| --- |
| ※［別紙２］［別紙３］の要項に沿って、参加・出品を行ってください。 |

　**（４）　出品に際しての留意事項**

**ア　個人制作、共同制作を問わず、同一人物が、同一種別に複数出品することはできません。**

イ　出品申込書に記載されていない作品や作者が違う作品など、出品手続きを行っていない作品は、会場での展示を行いませんので、十分留意してください。

ウ　会場は美術館であり、使用する際の遵守事項は極めて厳正なものです。必ず規定を遵守してください。規定外の作品は展示いたしません。

エ　火、水、土、砂、食料品や生もの、生物の死骸等、展示環境に危険、悪影響となる素材を使った作品は展示できません。

オ　着物（和装着物）を出品する場合は、事前に専門部事務局（奥定）まで連絡してください。

**カ　作品に関しては、第三者の著作権、肖像権、プライバシー等の権利を侵害することがないように十分に注意してください。展示、選考の際、著作権処理について確認をする場合があります。著作権に関する権利者の許諾が必要な場合は、各校で必要な手続きを必ず行ってから出品してください。**

キ　作品は完成した状態で出品してください。ただし、作品の性格上、会場での組み立てが必要な場合は、展示日の展示開始時間までに出品校の指導教員が会場に行き、展示責任者と相談の上、会場で組み立て作業を行ってください。

ク　破損しやすい作品、不安定な作品、危険な作品は出品しないでください。また、立体作品は取扱いが容易なものにしてください。

ケ　展示の際に、作品の大きさによっては二段がけになる場合があります。

５　表彰及び推薦

（１）愛媛県高等学校総合文化祭表彰及び全国大会の推薦

ア 本展出品作品（えひめＡ・Ｂ両部門）の中から、全学年、全地域を対象に優秀賞10点、奨励賞15点を選考し、表彰します。なお、**秋季県展等、他の公募展で受賞した作品（入選は可）は、賞の選考対象としません。**

公募展等での受賞が分かった時点で、速やかに専門部事務局まで連絡してください。連絡がなく、県高文祭で入賞した作品が、他の公募展の受賞作であった場合は、該当作品の入賞を取り消し、選考時の状況を勘案し、繰り上げ入賞を認めることとします。

イ　全国展出品作品の選考は、えひめＡ部門に出品した１・２年生の優秀賞・奨励賞の受賞作品を対象とします。全国展の出品規定に沿うように、選考委員の得票順に計７点の作品を選出し、次年度の全国展出品作品として推薦します。

なお、全国展出品の作品種別や点数の規定のため、優秀作品でも全国展出品作品に推薦されない場合や、優秀作品10 点で全国展出品作品７点を満たせない場合、奨励作品が全国展出品作品として推薦される場合があります。また、全国展出品作品の推薦は、一人一点までとします。

※いずれの場合も得票数を元に選考、推薦されます。

【参考】本県からの全国展出品点数

|  |
| --- |
| 平面（壁面展示）５点以内、立体（空間展示）２点以内、計７点以内。① 平面と立体は同一都道府県で１点のみ交換できる。② 映像メディア作品は県内1点以内とし、空間展示は立体作品を、スクリーン展示は平面もしくは立体作品を1点減じる。 |

（２）愛媛県高等学校総合文化祭　美術・工芸専門部表彰

（１）の受賞作品以外で各選考委員が**独創性に優れた作品**を選出し、愛媛県高等学校文化連盟美術･工芸専門部から選考委員賞を授与する。なお、全国展出品作品としての推薦の対象にはならない。選出については選考委員一人1点以内とする。（選考委員17名、最大17点）

６　合評会　 11月15日（土）13:30～14:20　　愛媛県美術館　南館　作品展示会場

７　表彰式及び作品講評会

11月15日（土）14:40～15:30　　愛媛県美術館　講堂

８　申込み

愛媛県高等学校文化連盟のwebページ（https://koubunren.esnet.ed.jp/）より申込書データファイルをダウンロードし、［別紙１・４・５］を「Excelでの参加申込書」にて作成してください。

(１)　電子データは、専門部事務局（愛媛県立松山東高等学校　奥定）まで、E-mailにて送信してください。〈メールアドレス　kobunren-bijutsu@esnet.ed.jp 〉

(２)　印刷した申込書は他部門と併せて、各学校で参加全部門まとめて、愛媛県高等学校総合文化祭事務局（松山西中等教育学校）へ提出してください。

９　締め切り　　令和７年９月12日（金）必着

10　申込先　　〒791-8016　松山市久万ノ台1485-４　　愛媛県立松山西中等教育学校内

（紙媒体）　愛媛県高等学校総合文化祭実行委員会事務局　宛て

11　出品ラベルの送付及び作品の搬入出

※映像作品の提出締め切りは、令和元年10月17日（木）

提出先は［別紙１］イベント部門に同じ。（三島高校　内海）

ラベルは、担当者から10月下旬に出品校へ送付します。搬入出、合評会や部門行事等の詳細もこの便にて連絡します。

12　その他

参加申込み等で取得した個人情報（学校名、学年、氏名、性別等）は、第39回愛媛県高等学校総合文化祭に関する情報提供、ＰＲ及び記録のため、愛媛県高等学校総合文化祭実行委員会等が作成する次の出版物及び作品表示に利用することがあります。また参加者等の肖像を文化祭終了後に作成する高文連集録、記録ビデオ等に使用することがあります。「プログラム」「運営の手引き」「高文連集録」「記録ビデオ」「各部門の運営資料」「作品展示ラベル」など。なお個人情報は、本人からの申し出により、出版物等へ利用しないことがあります。

13　参加申込みに関する問合せ

愛媛県立松山東高等学校　 　奥定　知亮

TEL 089-943-0187　　　FAX 089-934-5766　　　E-mail：kobunren-bijutsu@esnet.ed.jp

|  |
| --- |
| ※映像メディア（スクリーン展示）作品及び、イベント部門作品「ちいさな　かしこい　さかなのあそび」の提出について　（１）締め切り　令和７年　10月　10日（金）（２）提出先　映像メディア（スクリーン展示）　担当　松山南高校砥部分校 山本枝理子　　　　　　　イベント部門（イベント企画）　　担当 伊予高校　　　　　　岩本　昭子 |